

# 専修大学商学研究所報

(2015年3月1日現在)

## 1 運営

### (1) 第1回定期所員総会(2014・5・20)

1. 平成25年度事業ならびに会計報告(承認)
2. 平成26年度事業実行計画案(承認)
3. 平成26年度実行予算案(5,927,000円)(承認)  
【人事課移管分人件費(アルバイト料)988,000円】(承認)

### (2) 第2回定期所員総会(2015・1・20)

1. 平成26年度事業中間報告
2. 平成27年度事業計画(承認)
3. 同 予算要求(承認)
4. 同 予算要求細目(承認)

### (3) 運営委員会(6回開催)

1. 平成26年4月15日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
第1回運営委員会(14名)
2. 平成26年5月20日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
第2回運営委員会(13名)
3. 平成26年7月15日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
第3回運営委員会(14名)
4. 平成26年10月28日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
第4回運営委員会(15名)
5. 平成27年1月13日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
第5回運営委員会(8名)
6. 平成27年1月20日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
第6回運営委員会(14名)

## 2 研究活動

### (1) 定例研究会

1. 平成26年5月20日 生田キャンパス10号館10205教室  
青木和直氏(東亜道路工業(株)企画営業本部環境部)  
「インフラ関連事業の課題と展望—[道路会社]の役割と意義—」(30名)
2. 平成26年6月17日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
中原孝信 所員  
「マイクロクラスタリングを用いた概念形成とモデル化」(18名)
3. 平成26年11月18日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
黒川基裕氏(高崎経済大学地域政策学部教授)  
「タイ国における産業デザイン人材の育成」(10名)
4. 平成26年12月2日 生田キャンパス10号館10207教室  
佐久間浩司氏(公益財団法人国際通貨研究所 経済調査部長)  
「サブプライム危機とユーロ危機から考える国際金融の将来」(18名)
5. 平成27年1月20日 生田キャンパス10号館10207教室  
豊隅優氏(事業創造大学院大学客員教授)  
「ハイコスト国家日本に必要なブランディング」(30名)
6. 平成27年2月3日 商学研究所(図書館生田分館5階)  
朴正珠氏(関東学院大学経済学部准教授)  
「グローバルマーケティングにおける「消費者敵対心」と「消費者エスノセントリズム」」(10名)

### (2) 公開シンポジウム

1. 主催: 専修大学社会知性開発研究センター/アジア産業研究センター  
共催: 専修大学商学研究所/専修大学大学院商学研究科  
国際シンポジウム  
1) 日 時: 平成26年11月15日(土) 12:45~17:40(受付 12:15~)  
2) 場 所: 専修大学神田キャンパス 7号館3階731教室  
3) テーマ: 「アジア消費市場のフロンティア—Current Consumer Market in Asia—」

#### 内 容

#### 【挨拶・趣旨説明】

12:45~12:50

小林 守(アジア産業研究センター代表/専修大学大学院商学研究科教授)

#### 【講演】

解題 渡辺 達朗(アジア産業研究センター研究員/専修大学大学院商学研究科教授)

- (1) 中国の消費市場の変化について(通訳 中京学院大学・専任講師 李 雪)

12:50~14:10

陳 立平(中国・首都経済貿易大学・主任教授)

14:10~15:30

虞 江新(中国・貝因美(中国の大手粉ミルクメーカー)・副総裁)

解題 小林 守(アジア産業研究センター代表/専修大学大学院商学研究科教授)

- (2) ベトナムの消費市場の変化について

15:40~16:40

チン・トイ・フン(ベトナム・ダナン経済大学・専任講師)

- (3) カンボジアの消費市場の変化について

16:40~17:40

ンガウ・ベンホイ(名古屋大学カンボジアサテライトキャンパス長・特任准教授)

司会・進行 岩尾 詠一郎(アジア産業研究センター研究員/専修大学大学院商学研究科准教授)

使用言語: 日本語・中国語(通訳あり)

(51名)

### 2. 専修大学商学研究所主催公開シンポジウム

- 1) 日 時: 12月6日(土) 14:00~16:30

2) 場 所: 神田キャンパス1号館105教室

- 3) テーマ: 「若手人材の就労の多様化と新潮流」

#### 4) 講演:

高橋義仁所員(専修大学商学部教授)

「『日本型働き方』の何が問われているか: 労働力人口減少とイノベーション人材獲得の視点から」

若新雄純氏(慶應義塾大学特任助教, NEET株式会社代表取締役会長)

「ゆるい就職とかたい社会」

金丸美紀子氏(テックファーム株式会社人事部長)

「多様な人材を求める企業の人事戦略」

山並裕尚氏(アデコ株式会社取締役アウトソーシング事業本部長)

「若手人材が『人財』となり一層羽ばたくために」

#### パネリスト

若新雄純(慶應義塾大学特任助教)

金丸美紀子(テックファーム株式会社人事部長)

山並裕尚(アデコ株式会社取締役アウトソーシング事業本部長)

#### ファシリテーター

高橋義仁(専修大学商学部教授), 鈴木美優(専修大学商学部), 佐久間瞭(専修大学商学部)

14:00 開会の挨拶, 趣旨説明

14:00~15:35 講演

15:40~15:45 パネリストの紹介

15:45~16:30 フロア参加型パネル・ディスカッション

16:30 閉会の挨拶 (48名)

### 3. 専修大学商学研究所主催公開シンポジウム

- 1) 日 時: 平成27年1月24日(土) 13:30~17:10

2) 場 所: 神田キャンパス7号館731教室

- 3) テーマ: 「ビジネスにおけるアジアの現状と可能性」

#### 4) プログラム:

開催あいさつ 専修大学商学部教授 鹿住 倫世

1. 報告1「中国におけるネット販売とリアル店舗との競争と融合—オムニチャネル/020戦略の現状と課題—」

渡辺 達朗 専修大学商学部教授・李 雪 中京学院大学専任講師 (13:40~14:40)

2. 報告2「ベトナム進出の現場から」(仮題)

株式会社JES (SHINY VIETNAM JOINT STOCK COMPANY)

代表取締役 徳嶺 勝信氏 (14:40~15:20)

3. パネルディスカッション (15:30~17:00)

「ビジネスにおけるアジアの現状と可能性」

(パネリスト)

渡辺 達朗 専修大学商学部教授

李 雪 中京学院大学専任講師

徳嶺 勝信 株式会社JES 代表取締役

(モデレーター)

岩尾 詠一郎 専修大学商学部准教授

まともとあいさつ

専修大学商学部教授 鹿住 倫世 (17:00~17:10)

(司会: 専修大学商学部教授 神原 理) (20名)

### (3) プロジェクト研究会

(鹿住プロジェクト)

「メコン地域のビジネス教育」(ベトナムとカンボジアを例として)

日時: 11月15日(土), 10:00~12:00

場所: 専修大学神田校舎7号館774教室

講演者: チン・トイ・フン氏(ベトナム・ダナン経済大学商学部専任講師)

ンガウ・ベンホイ氏(名古屋大学カンボジアサテライトキャンパス長・特任准教授)

モデレーター: 小林 守 所員

(上田プロジェクト)

「BCP(事業継続計画)の動向など」

日時：2015年1月10日(土) 15:00～18:00

場所：専修大学神田校舎 7号館 772教室

講演者：岡部 紳一氏 (長岡技術科学大学非常勤講師, アニコム損害保険株式会社 常勤監査役)  
(10名)

#### (4) 研究プロジェクト

(A) 鹿住チーム：鹿住 倫世 所員・岩尾 詠一郎 所員・高橋 義仁 所員・石川 和男 所員・小林 守 所員

「アジアにおける産業・企業経営に関する研究  
—ベトナム国民経済大学ビジネススクールとの共同研究—」  
(50万) 3ヵ年計画の3年目

(B) 上田チーム：上田 和勇 所員・杉野 文俊 所員・阪本 将英 所員・渡邊 隆彦 所員・姜 徳洙 所員・ヤブロンスカヤ マリーナ 所員

「アジア・オセアニアにおけるリスクマネジメント」  
(50万) 3ヵ年計画の2年目

(C) 内野チーム：内野 明 所員・川村 晃正 所員・高萩 栄一郎 所員・小林 守 所員・大崎 恒次 所員

「メコン地域(ベトナム, ラオス, カンボジア)におけるビジネス教育—現地提携大学との協力を通じて—の実態研究」  
(50万) 3ヵ年計画の1年目

#### (5) 国際交流

平成26年8月17日～平成26年8月22日

ベトナム・ダナン経済大学及び現地機関, ベトナム国民経済大学ビジネススクールとの協定交渉・ヒアリング

平成26年12月23日～平成26年12月27日

タイ・タイ商工会議所大学および現地機関, 日系企業, 工業団地への訪問・視察・ヒアリング

平成27年2月15日～平成27年2月20日

タイ・タイ進出の川崎市中小企業への訪問・ヒアリング

#### 3 刊行書籍

##### (1) 商学研究所報発行

第46巻第1号(2014・6) 川野 訓志 所員 (350部)

「静岡県下における大規模小売店舗規制についての一考察」

第46巻第2号(2014・6) 趙 時英 所員 (350部)

「家電量販店のグローバル・マーケティング—ベスト電器と

ヤマダ電機を中心に」

第46巻第3号(2014・7) 上田 和勇 所員 (350部)

「Common factors of Corporate Resilience and Implications for Social Enterprise: Resilience Thinking and Japanese Case Studies」

第46巻第4号(2014・9) 岩尾 詠一郎 所員 (350部)

「消費者への効率的な商品の提供方法の検討—首都圏の商業施設を対象として—」

第46巻第5号(2014・10) 梶原 勝美 所員 (350部)

「PB(プライベート・ブランド)流通革命」

第46巻第6号(2014・11)

生田目 崇 所員・鈴木 元也 氏 (350部)

「ECサイトにおける購買タイミングのレコメンデーションのための変数選択法」

第46巻第7号(2015・1) 石川 和男 所員 (350部)

「中小零細企業における事業承継—親族から第三者への承継支援を中心として—」

第46巻第8号(2015・2)

大林 守 所員・生田目 崇 所員 (350部)

「IR推進法案の経済分析—問われるべきは何か?—」

第46巻第9号(2015・2) 鹿住 倫世 所員 (350部)

「大学生の起業意識調査レポート

—GUESSSS 2013 調査結果における専修大学学生の特徴—」

第46巻第10号(2015・3) 八島 明朗 所員 (350部)

「契約状況を考慮したプロモーション効果の検討

—顧客のブランド移動とブランド継続の比較—」

##### (2) 専修ビジネスレビュー発行

第10号(2015・3)(500部)

##### (3) 商学研究所叢書

叢書第14巻(白桃書房, 2015・3)(100部)

##### (4) 報告書「社会的課題に取り組む組織(企業・NPO)へのインタビュー調査」

大同生命保険(株)奨学研究助成(2015・3)(50部)

#### 4 その他

所員数は, 合計83名(内, 準所員2名)